

教 育 局

学 校 教 育 部

学 校 教 育	373
教 職 員 人 事	375
教 職 員 給 与 厚 生	377
学 校 保 健	379
学 校 施 設	382
教 育 セ ン タ 一	387
相模川自然の村野外体験教室	392
青 少 年 相 談 セ ン タ 一	395

学 校 教 育

1 キャリア教育・小中一貫教育推進事業

義務教育9年間にわたり、児童生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身につけていくことができるよう、小中一貫によるキャリア教育を推進した。

2 幼・保・小連携推進事業

子どもが新しい学校生活に円滑に移行していくためのスタートカリキュラムの実践や幼・保・小連携研修会等での円滑な情報連携と行動連携の構築により、幼稚園、保育園及び認定こども園と市立小学校等での生活における学びの連続性を大切にした教育課程等の充実を図った。

3 地域教育力活用事業

教育課程内の学校教育活動において、地域に在住する知識・経験の豊かな人を指導協力者として活用することにより、地域と学校の連携を図り、教育活動を充実させた。また、「地域とともにある学校」づくりを目指す仕組みである、コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）の導入に向けた検討を進めるため、平成30年度から各区にモデル校を設置した。

4 学校評議員制度

教育に関して理解や識見をもつ保護者や地域の人の中から選出された学校評議員が、校長の求めに応じて、学校の教育目標、教育計画や地域との連携の進め方など学校運営について意見を述べ、学校・家庭・地域が連携・協力しながら、地域や社会に開かれた学校づくりの推進を図った。

5 国際教育

広い視野で物事を考え、進んで国際社会に参加し、世界の人々と協力・共生していくために国際教育及び英語教育の充実に努めるとともに、海外帰国及び外国人児童生徒等に対して、日本語指導等の充実により社会生活への適応を支援した。

(1) 外国人英語指導助手(ALT)の小・中学校等への配置

市立小・中学校及び義務教育学校における英語の授業や外国語活動の時間はじめ、学校生活の様々な場面で、ALTと触れ合い、英語を使ってコミュニケーションを図り、児童生徒の英語力を向上させることや国際理解と協調の精神を養うことを目的に、全ての市立小・中学校及び義務教育学校にALTを配置した。

(2) 外国人等児童生徒教育

海外から帰国した児童生徒及び外国人児童生徒等が速やかに日本の生活や学校生活に適応できるように、個別指導を中心とした体制の整備・充実を図った。

ア 日本語巡回指導講師の派遣 講師数：30名 対象児童生徒数（延べ）：130名

イ 日本語指導等協力者の派遣 登録協力者数：38名 対象児童生徒数（延べ）：25名

ウ 外国人等児童生徒教育に関わる研修会の充実 授業研究会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

6 環境教育

環境保全の必要性が地球規模で取り上げられている中、学校教育においても環境教育の一層の充実が望まれている。本市においても、地域・家庭とともに積極的に環境問題について取り上げ、身近なところからこの問題に関心をもち、よりよい環境づくりに参加できる人間の育成を目指した教育を推進した。

7 学校図書館における教育活動

学校図書館の充実と積極的な活用を図るため、司書教諭及び図書館担当教諭の実務を補佐する学校図書館図書整理員を市立小・中学校及び義務教育学校に配置した。

8 理科支援事業

市立小学校等の理科の授業において、観察・実験活動の充実・活性化を図るため、市立小学校等に観察実験アシスタントを配置した。

9 さがみ風っ子文化祭事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

10 人権・福祉教育

人権尊重の理念に基づき、教育活動全体を通して憲法で保障されている基本的人権を大切にする教育を推進した。

(1) 人権・福祉教育推進校

旭中学校区の4小・中学校を人権・福祉教育推進校に設定し、義務教育9年間を見通しためざす児童生徒像を共有しながら人権・福祉教育の計画の作成・評価を行い、その成果を本市の人権・福祉教育に反映した。

(2) 学校安全教育推進事業（防犯・安全プログラム「安全教室」）

児童生徒が自ら身を守るために基本的な考え方や行動を身につけることを目指し、本市と警備会社とで共同で作成した防犯・安全プログラム「安全教室」を活用した指導を推進した。

11 児童・生徒指導

各学校において、「相模原市いじめ防止基本方針」に基づき「学校いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に組織的に取り組んだ。いじめの未然防止においては、5月と11月を「いじめ防止強化月間」とし、学校・地域・保護者・行政が連携して、挨拶運動等いじめの生まれにくい環境づくりに取り組んだほか、10月末にオンラインで開催した「いじめ防止フォーラム」では、中央区の小中学校代表児童生徒がいじめの未然防止に係る取組について協議し、自校の取組の更なる推進につなげた。

12 支援教育

障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が同じ場で可能な限り共に学ぶことができるよう、インクルーシブ教育システムの構築を図り、一人ひとりの特性や教育的ニーズに応じた教育内容・方法や環境整備の充実等、きめ細かな支援教育の推進に努めた。

(1) 支援教育支援員

教育的支援が必要な児童生徒に対して、きめ細かな支援を行う体制を充実させるため、全市立小・中学校及び義務教育学校に支援教育支援員を配置した。

(2) 非常勤介助員

支援の必要な児童生徒の日常生活、身辺自立等の補助・介助を行うために、市立小・中学校及び義務教育学校に非常勤介助員を配置した。

(3) 医療的ケアの実施

日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒の学びを保障し、学校生活を支援するため、医療的ケア児の在籍する学校に非常勤看護師を配置した。

13 学力保障推進事業

全ての児童生徒が家庭環境や経済状況に左右されることなく、自分の能力・可能性を伸ばし、夢に挑戦し、社会で自立していくよう、基礎的・基本的な学力の定着に向けた取組を推進した。

(1) 学習支援員の配置（授業づくり、学習支援の充実）

基礎的・基本的な学力の習得、習熟を図るため、小学校の算数、国語の授業で児童への学習支援等を行う学習支援員を市立小学校24校に配置した。

(2) 補習の充実

生徒の自主的な学習を支援し、学力の向上や学習意欲の向上を図るため、退職した教員や教員をめざす大学生等を支援者として、中学校のパソコンルーム等でICT教材を活用し、市立中学校等29校において、数学・英語の2教科を中心に平日の補習を実施した。

(3) 基本的な生活習慣の確立に向けた取組

基本的な生活習慣の確立を目指し、家庭学習の定着を図るため、自己肯定感の向上や学力と生活習慣との関わりの重要性を認識してもらう取組として例年実施している出前講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、動画を活用し学級単位で実施した。

(4) 学校、家庭、地域の連携、協力の推進に向けた取組

地域において支援を必要とする児童生徒を支える取組を推進するため、学校と学習支援や生活習慣を支援する地域団体、NPO等と連携し協力を図る取組を、地域団体等を支援することも・若者未来局と連携、推進した。

(5) 学力保障・向上に向けた取組の検証

ア 学びの調査の実施

国語・算数の学びの調査については、全市立小学校等で4・5年生を対象に実施した。

イ 学力向上・学力保障推進検討委員会の開催

学校長などを構成員とした検討委員会を開催し、学力保障推進事業の効果を検証するとともに、中長期的な取組に向けた検討を実施した。

14 中学校夜間学級

中学校を卒業していない方や様々な理由により中学校を形式的に卒業した方などを対象に、義務教育に相当する教育機会の提供を図るため、中学校夜間学級を令和4年4月に設置する準備を進めた。

教 職 員 人 事

1 小・中学校等教職員定数の推移

小・中学校等の教職員定数は児童生徒数に応じて変動するが、小・中学校及び義務教育学校ともに令和2年度から令和4年度までは微増傾向にある。

小・中学校等教職員定数の推移

(各年度5月1日現在 単位：人)

区分 年度	小学校							中学校						
	校長	教員	養護 教諭	栄養 教諭	栄養 職員	事務 職員	技能 職員	計	校長	教員	養護 教諭	事務 職員	技能 職員	計
R2	70	1,708	77	22	32	81	69	2,059	36	1,017	42	46	32	1,173
R3	70	1,704	77	22	34	82	70	2,059	36	1,025	40	47	33	1,181
R4	70	1,718	77	22	36	82	70	2,075	36	1,027	40	48	35	1,186

※義務教育学校（前期課程）の校長は、後期課程と兼ねる。

※義務教育学校の前期課程は小学校、後期課程は中学校に含む。

2 年齢別・男女別の教員(校長を含む)構成

(令和4年5月1日現在)

区分	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	計	男女比
小学校	男(人)	118	266	180	90	29	683 40.4%
	女(人)	230	346	254	147	30	1,007 59.6%
	計(人)	348	612	434	237	59	1,690 100.0%
	割合(%)	20.5%	36.3%	25.2%	14.3%	3.7%	100.0% /
中学校	男(人)	102	240	94	88	36	560 56.5%
	女(人)	106	135	77	86	22	426 43.5%
	計(人)	208	375	171	174	58	986 100.0%
	割合(%)	21.1%	38.0%	17.3%	17.6%	5.9%	100.0% /

※任期付・常勤代替教諭を除く。　※再任用教員含む。

※義務教育学校の前期課程は小学校、後期課程は中学校に含む。

3 小・中学校等非常勤講師の任用

教員に相当日数の傷病休暇や介護休暇を与えた場合、再任用制度や育児短時間勤務制度により欠員が生じた場合、少人数指導等授業改善を推進する場合及び初任者研修を行う場合等、学校の実情を勘案し、教育委員会が特に必要と認める場合に任用を行っている。

小・中学校等非常勤講師任用実績

(各年度3月31日現在)

区分 年度	小学校		中学校		合計	
	任用日数(日)	報酬額(円)	任用日数(日)	報酬額(円)	任用日数(日)	報酬額(円)
R1	22,340	219,824,618	13,433	116,008,600	35,773	335,833,218
R2	27,976	321,379,000	14,370	137,753,900	42,346	459,132,900
R3	26,347	256,457,213	13,134	117,476,359	39,481	373,933,572

※義務教育学校の前期課程は小学校、後期課程は中学校に含む。

4 スクール・サポート・スタッフの配置

教員の負担軽減を図り、より児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、授業準備・採点業務の補助等を行うスクール・サポート・スタッフを76人配置した。

スクール・サポート・スタッフ配置状況

(各年度3月31日現在 単位：人)

区分 年度	小学校	中学校	義務教育学校	合計
H30	9	3	-	12
R1	41	17	-	58
R2	86	45	1	132
R3	82	31	1	114

※令和2年度は国の補助金を受けた緊急雇用実施に伴い、配置人数を増加した。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止（消毒）の増加人数を含む延べ人数である。

5 教員採用候補者選考試験の実施

相模原市の求める教員像として掲げている「信頼される教員」「人間性豊かな教員」「指導力向上に努める教員」を志し、相模原市内の市立小学校、中学校、義務教育学校で働く教員採用候補者を決定するため、選考試験を実施している。

また、教員志望者の確保に向けて、高校や大学への説明会の実施等、教職や相模原の魅力を伝える取組を拡充している。

教員採用候補者選考試験の実施状況

(単位：人)

区分 年度	小学校		中学校		養護教諭		栄養教諭		障害者選考		合計	
	募集	採用	募集	採用	募集	採用	募集	採用	募集	採用	募集	採用
R1	70	70	46	50	4	5	-	-	2	0	122	125
R2	70	73	51	54	4	5	-	-	2	0	127	132
R3	80	86	48	50	5	5	2	2	2	0	137	143

教職員給与厚生

1 教職員の給与等

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（平成 26 年法律第 51 号）」による関係法令の改正により、平成 29 年 4 月 1 日から市立小・中学校の教職員に係る給与等の支給事務が神奈川県から本市に移譲されたことに伴い、教育職給料表及び学校事務職給料表適用者の給与支給を行っている。

教育職給料表適用職員 (令和 3 年 4 月 1 日現在 単位：円)

区分	平均給与月額
給料	340,568
諸手当	71,282
給与合計	411,850

※平均給与月額に対する職員の平均年齢：38.7 歳

教職員給与 (令和 3 年度 単位：千円)

給料	職員手当	共済費	計
12,278,728	7,757,847	4,257,691	24,330,647

※職員手当には、退職手当、児童手当・特例給付を含まない。

教職員の初任給 (教育職給料表適用職員)

(各年4月1日現在 単位：円)

	平成 31 年	令和 2 年	令和 3 年
大学卒	207,900	209,400	209,400

退職手当

(令和 3 年度)

区分	人員(人)	支給額(円)	一人当たり平均支給額(円)
普通退職（自己都合）	46	226,356,281	4,920,789
勧奨退職	—	—	—
定年退職	50	1,123,536,489	22,470,730
死亡退職	1	※	※
通算退職	21	—	—
常勤代替職員	64	17,538,244	274,035
任期付職員	19	5,334,594	280,769
計	201	1,372,765,608	7,669,082

※一人当たり平均支給額の計は、通算退職を含まない。

※個人情報保護の観点から、職員が1人の項目について表示している。

児童手当		(令和3年度)	
支給期	受給者数(人)	延支給児童数(人)	支給額(円)
6月期	730	4,975	57,775,000
10月期	700	4,939	56,840,000
2月期	725	5,113	58,835,000
計	2,155	15,027	173,450,000

2 教職員の安全衛生及び健康管理

教職員の安全衛生の推進と健康の保持増進のため、安全衛生委員会による活動や健康診断、健康相談等を実施した。

(1) 安全衛生

教職員事業場に労働安全衛生法に基づく安全衛生委員会を設置し、その活動を通して教職員の安全管理及び衛生管理を実施した。

(2) 健康管理

労働安全衛生法に基づく健康診断事業等を実施した。

ア 健康診断

教職員定期健康診断を実施した。

イ ストレスチェック

ストレスの程度の把握、職場環境改善等によるメンタル不調の未然防止を目的に、検査・分析・面接等を実施した。

ウ 健康相談

産業医による健康相談、精神科医及び臨床心理士によるメンタルヘルス相談、保健師による健康相談を実施した。

エ 健康審査会

教職員の疾病にかかる治療の要否、勤務の可否等及び健康管理に関する事項について、教育委員会の諮問に応じて調査審議する健康審査会を実施した。

オ メンタルヘルス対策研究部会

精神科医等が構成員になり、メンタルヘルス不調者の早期予防及び復職支援の施策に関すること等について研究するメンタルヘルス対策研究部会を実施した。

3 教職員の福利厚生

教職員が心身ともに健やかにあり、職務に専念できるようにサポートしていくために、共済制度に係る諸般の事務及び教職員互助会に補助金を交付し各種福利厚生事業を実施した。

(1) 公立学校共済組合神奈川支部

ア 組合員数 3,417人(令和3年4月1日現在)

イ 市負担金・個人掛金

市負担金及び個人掛金は、共済組合の規程に基づいて算出し、市負担分及び職員給与控除分を合算して共済組合へ納付した。

(2) 教職員互助会

会員の福祉を増進することを目的に、会員の福利厚生及び会員相互の親ばくに関する事業を実施した。

令和3年度事業概要

区分	備考
会員	3,003人(令和3年4月1日現在)
決算額	35,847,969円
市補助金	12,575,740円
会費	給料月額×3/1,000

学校保健

1 環境衛生

(1) 環境衛生検査

- 令和3年度 ア 教室等の換気・温度・照度検査 5~7月及び1~2月頃実施（委託により実施）
 イ プール水質検査 夏季期間中1回～3回実施（委託により実施）
 ウ 飲料水検査 毎日実施

※令和4年度も同様の回数実施予定

(2) 便所清掃

- 令和3年度 定期清掃：月2回清掃（専門業者により8月を除く毎月実施）
 特別清掃：年1回清掃（専門業者により8～9月に実施）

※令和4年度も同様の回数実施予定

2 健康診断

(1) 児童・生徒（身長・体重の測定等及び学校医（内科、眼科、耳鼻科）・学校歯科医による検診は、各小・中学校で実施）

受診状況

（令和3年度）

項目	受診者（人）			対象者
	小学校	中学校	計	
結核予防対策	胸部X線直接撮影	63	19	82
心臓病対策	心電図検査	5,681	5,634	11,315
	心臓病精密検査	125	139	264
腎臓病対策	尿検査	33,567	17,056	50,623
	腎臓病精密検査	124	207	311
肥満対策	肥満検診（小学校は高度肥満含む）	400	67	467
	栄養相談	※	※	※
尿糖対策	尿糖陽性者精密検査	12	23	35

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の点から中止とし、一部書面による食事生活指導を実施した。

(2) 就学予定者 (令和4年度の就学予定者を対象に教育委員会が実施)

受診者 5,340人 (内科、眼科、耳鼻科、歯科、視力)

3 学校安全

(1) 児童・生徒等災害見舞金

贈呈状況

(令和3年度)

区分 種別		小学校	中学校	計
医療	件数 金額(円)	26 416,000	24 770,000	50 1,186,000
障害	件数 金額(円)	1 100,000	0 0	1 100,000
歯科	件数 金額(円)	4 200,000	1 50,000	5 250,000
死亡	件数 金額(円)	0 0	0 0	0 0
特別	件数 金額(円)	0 0	0 0	0 0
計	件数 金額(円)	31 716,000	25 820,000	56 1,536,000

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付金

給付状況

(令和3年度)

区分 種別		小学校	中学校	計
給付額(円)		13,357,207	14,977,230	28,334,437
共済掛金(円)		31,611,690	15,440,535	47,052,225
差引額(円)		△18,254,483	△463,305	△18,717,788

種類別負傷状況(件数)

(令和3年度)

区分 種別		小学校	中学校	計
骨折	頭部、顔部、体幹部	26	30	56
	上肢部、下肢部	348	370	718
	その他の	0	0	0
	計	374	400	774
挫創		103	22	125
切創		22	7	29
裂創		13	3	16
挫傷・打撲		424	268	692
捻挫		233	227	460
その他の		177	107	284
合計		1,346	1,034	2,380

4 伝染病予防

登校・登園許可等証明発行状況

(令和3年度)

疾 病 名		百 日 咳	麻 疹	流 耳 下 行 腺	風	水 痘	咽 結 膜	溶 感 連 染 菌 症	流 角 結 膜	急 結 性 出 膜 血	と び ひ	中 耳 炎	計
件 数	小	14	0	54	0	108	5	341	15	0	0	0	537
	中	0	0	4	0	16	0	33	5	0	0	0	58
	計	14	0	58	0	124	5	374	20	0	0	0	595

5 学校歯科巡回指導 (令和3年度)

・対象 小学校2・5年生 (学級単位に指導)

・内容 2年生：歯の大切さ

・実績 363学級 10,993人

5年生：歯肉炎の原因と予防

6 学校医等配置

(令和3年度)

区分 職名	学 校 医 (人)			学 校 歯科医 (人)	学 校 薬剤師 (人)	計 (人)
	内 科	眼 科	耳鼻科			
小学校	104	70	70	104	70	418
中学校	52	35	35	52	35	209
義務教育学校	1	1	1	1	1	5
計	157	106	106	157	106	632

※ 内科・歯科については、児童・生徒501人以上2人配置

7 保健室管理運営

医療器具や備品等の購入、修理、検査等を実施

学 校 施 設

1 学校施設の整備

令和4年5月1日現在、相模原市の市立小・中学校及び義務教育学校の数は、小学校70校、中学校35校、義務教育学校1校、となっている。

学校施設の整備については、令和2年3月に策定した「相模原市学校施設長寿命化計画」に基づき、学校施設の老朽化対策を推進し、これからの中学校施設に求められる機能・教育環境における安全性・快適性の確保や役割に対応するために、中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減、財政負担の軽減及び平準化を図り、計画的な施設の改修等を実施している。

令和3年度に実施した主要工事については、次のとおりである。

(1) 校舎の長寿命化改修

「相模原市学校施設長寿命化計画」に基づき、校舎の長寿命化改修工事等を実施し、教育環境の改善と耐久性の向上を図った。

令和3年度実績

小学校5校（向陽小、清新小、弥栄小、宮上小、九沢小）

中学校7校（相陽中、旭中、大野北中、大野南中、中央中、相原中、上溝南中）

(2) トイレの改修

学校トイレの快適性向上のため、トイレの洋式化・ドライ化等の改修工事を実施した。

令和3年度実績

小学校3校（相武台小、並木小、陽光台小）

中学校3校（旭中、清新中、緑が丘中）

2 学校施設の概要

(1) 小学校

(R 4.5.1現在)

No.	学校名	所在地	設置年度	校地面積 (m ²)					建物面積 () 内建築年度 (m ²)				
				保有			借用	計	保有		地域・学校連携施設	給食室	その他
				建物敷地	運動場敷地	その他			校舎	屋内運動場			
1 新磯小	南区磯部 1028-5	M25	5,613	6,523	0	0	12,136	5,483	(S48) 661	0	(S54) 185	86	6,415
2 麻溝小	南区下溝 713	M25	10,357	4,789	0	0	15,146	5,812	(S48) 685	0	(H29) 609	85	7,191
3 田名小	中央区田名 5091-1	M25	8,089	10,769	0	0	18,858	5,810	(H10) 1,258	299	(H11) 387	163	7,917
4 上溝小	中央区上溝 7-6-1	M06	6,702	10,800	0	0	17,502	6,206	(S48) 684	0	(S52) 256	83	7,229
5 星が丘小	中央区星が丘 3-1-6	S24	13,471	12,579	0	0	26,050	7,223	(H 6) 1,069	0	(H17) 559	119	8,970
6 大沢小	緑区大島 1566	M35	13,087	8,500	0	0	21,587	5,969	(S47) 684	0	(H13) 374	83	7,110
7 旭小	緑区橋本 6-15-27	M35	9,969	7,621	0	0	17,590	5,516	(S47) 684	0	(S51) 227	88	6,515
8 向陽小	中央区向陽町 8-33	S23	0	0	0	29,455	29,455	6,712	677	0	(H16) 403	101	7,893
9 相原小	緑区相原 4-13-14	S25	9,217	8,521	0	0	17,738	5,448	(H 3) 1,079	0	(S56) 277	103	6,907
10 大野小	南区古淵 3-21-2	T02	9,376	11,300	0	0	20,676	7,610	(S48) 684	0	(S55) 249	83	8,626
11 淀野辺小	中央区淀野辺 4-6-22	S17	10,000	7,233	0	0	17,233	7,243	(S46) 680	0	(H18) 542	67	8,532
12 南大野小	南区上鶴間 1-5-1	S18	9,619	7,495	0	0	17,114	7,070	(H 8) 1,286	0	(S42) 228	110	8,694
13 谷口台小	南区文京 2-12-1	S25	15,611	9,700	0	0	25,311	7,163	(S63) 1,050	0	(S54) 197	106	8,516
14 中央小	中央区富士見 1-3-22	S28	15,640	6,871	0	0	22,511	8,588	(S63) 1,049	0	(H19) 502	102	10,241
15 清新小	中央区清新 3-16-6	S30	14,281	14,644	0	0	28,925	8,127	(H12) 1,588	0	(H26) 589	129	10,433
16 相模台小	南区南台 6-5-1	S34	10,513	9,800	0	0	20,313	5,946	(S44) 685	0	(H14) 369	140	7,140
17 東林小	南区相南 2-3-1	S41	10,005	11,000	0	0	21,005	7,721	(S46) 851	0	(S41) 359	171	9,102
18 相武台小	南区相武台団地 2-5-1	S43	10,490	10,056	0	0	20,546	8,248	(S47) 684	0	(H24) 510	78	9,520
19 光が丘小	中央区光が丘 2-19-1	S44	10,213	8,643	0	0	18,856	6,483	(S46) 684	0	(H21) 432	92	7,691
20 大沼小	南区東大沼 3-20-1	S44	11,175	8,807	0	0	19,982	7,037	(S47) 681	0	(H23) 583	78	8,379
21 共和小	中央区高根 1-16-13	S44	12,922	5,278	0	0	18,200	6,233	(S46) 684	0	0 71	6,988	
22 桜台小	南区相模台 7-7-1	S45	10,471	10,963	0	0	21,434	7,752	(S48) 684	0	(H19) 445	78	8,959
23 上鶴間小	南区上鶴間 4-7-1	S46	9,017	6,450	0	0	15,467	5,676	(S48) 701	0	(H18) 486	71	6,934
24 横山小	中央区横山台 2-35-1	S47	11,396	10,323	0	0	21,719	6,040	(S48) 684	0	(S50) 242	102	7,068
25 鶴の台小	南区旭町 24-5	S47	11,466	9,681	0	0	21,147	5,543	(S48) 684	0	(H16) 393	78	6,698
26 鹿島台小	南区上鶴間本町 1-9-1	S48	11,615	7,068	0	0	18,683	5,120	(S49) 683	0	(S49) 234	78	6,115
27 緑台小	南区新磯野 3-10-23	S48	10,561	6,788	0	0	17,349	4,359	(S49) 683	0	(S50) 232	78	5,352
28 橋本小	緑区橋本 1-12-20	S49	9,250	9,131	0	0	18,381	6,174	(S49) 683	0	(H17) 466	78	7,401
29 大野台小	南区大野台 8-1-15	S49	9,236	5,595	4,076	0	18,907	7,699	(S49) 683	0	0 78	8,460	
30 並木小	中央区並木 2-16-1	S49	8,510	7,500	0	0	16,010	6,112	(S49) 682	0	0 78	6,872	
31 作の口小	緑区下九沢 459-1	S50	13,800	9,834	0	0	23,634	6,300	(S49) 683	0	(H20) 536	79	7,598
32 大野北小	中央区淀野辺 2-34-1	S50	1,704	0	0	12,602	14,306	5,732	(S49) 661	0	(H22) 536	92	7,021
33 鶴園小	南区上鶴間本町 7-8-1	S50	8,834	6,787	94	0	15,715	5,223	(S50) 661	0	(H23) 488	77	6,449

学校施設の概要 (つづき)

No.	学校名	所在地	設置年度	校地面積 (m ²)				建物面積 ()内建築年度 (m ²)						
				保有			借用	計	保有	地域・学校連携施設	給食室	その他		
				建物敷地	運動場敷地	その他			校舎	屋内運動場				
34	くぬぎ台小	南区上鶴間 5-7-1	S51	7,271	8,818	0	0	16,089	5,491	(S50) 686	0	(S50) 227	73	6,477
35	双葉小	南区双葉 1-2-15	S51	11,512	8,784	0	0	20,296	5,296	(S50) 683	0	(S50) 232	83	6,294
36	陽光台小	中央区陽光台 1-15-1	S51	9,342	6,541	0	0	15,883	5,252	(S50) 683	0	(S50) 180	83	6,198
37	若草小	南区新磯野 2329	S51	11,423	5,700	0	397	17,520	5,471	(S50) 683	0	(S50) 234	84	6,472
38	上溝南小	中央区上溝 782-1	S52	10,003	6,250	381	0	16,634	4,991	(S51) 683	0	(S51) 227	83	5,984
39	大島小	緑区大島 1121-19	S52	6,786	8,682	902	0	16,370	6,065	(S51) 683	0	(S51) 243	83	7,074
40	二本松小	緑区二本松 2-9-1	S52	9,452	6,600	0	0	16,052	4,717	(S51) 685	0	(S51) 180	83	5,665
41	田名北小	中央区田名 1932-1	S53	7,755	7,859	108	0	15,722	4,774	(S52) 747	0	(S52) 259	49	5,829
42	弥栄小	中央区弥栄 3-1-10	S53	11,199	9,791	0	0	20,990	5,316	(S53) 766	0	(S53) 229	48	6,359
43	青葉小	中央区並木 4-8-4	S53	9,302	5,974	1,404	0	16,680	4,670	(S52) 692	0	(S52) 255	64	5,681
44	大野台中 央	南区大野台 2-26-8	S53	8,949	6,350	0	0	15,299	6,256	(S52) 662	0	(H11) 366	83	7,367
45	宮上小	緑区橋本 4-11-1	S54	6,042	5,000	0	0	11,042	5,005	(S53) 662	0	(H28) 528	57	6,252
46	九沢小	緑区大島 1859-3	S55	9,425	6,596	0	0	16,021	5,012	(S54) 683	0	(S54) 282	85	6,062
47	谷口小	南区上鶴間本町 5-13-1	S56	6,765	6,159	974	0	13,898	4,809	(S55) 690	0	(S55) 214	65	5,778
48	淵野辺東小	中央区東淵野辺 3-17-1	S57	10,907	5,047	0	0	15,954	5,887	(S56) 687	0	(S56) 263	85	6,922
49	若松小	南区若松 2-22-1	S58	8,903	6,002	0	0	14,905	4,435	(S57) 686	0	(S57) 181	98	5,400
50	新宿小	中央区田名 7019	S59	7,268	7,147	127	0	14,542	4,754	(S58) 702	0	(S58) 181	86	5,723
51	当麻田小	緑区相原 1-14-1	S62	7,514	8,195	967	0	16,676	4,715	(S61) 690	0	(S61) 181	89	5,675
52	もえぎ台小	南区新磯野 2-41-16	H13	11,642	6,307	0	0	17,949	5,465	(S50) 683	0	(S50) 275	83	6,506
53	夢の丘小	南区当麻 490-2	H14	10,302	5,259	0	0	15,561	8,340	(H13) 1,527	0	(H13) 402	0	10,269
54	富士見小	中央区富士見 2-4-1	H14	8,429	5,489	972	0	14,890	8,232	(H13) 1,303	0	(H13) 444	0	9,979
55	小山小	中央区小山 4-3-2	H15	11,304	7,010	0	0	18,314	9,725	(H14) 1,434	0	(H14) 495	143	11,797
56	川尻小	緑区久保沢 2-22-2	M06	8,978	6,826	1,180	0	16,984	5,195	(S53) 1,081	0	0	96	6,372
57	湘南小	緑区小倉 1573	M39	3,126	6,139	2,491	0	11,756	1,800	(S54) 574	0	0	39	2,413
58	広陵小	緑区若葉台 4-3-1	S53	8,042	5,308	1,403	0	14,753	4,822	(S52) 883	0	0	60	5,765
59	広田小	緑区広田 9-5	S57	8,071	5,323	122	0	13,516	4,591	(S57) 926	0	0	68	5,585
60	中野小	緑区中野 600	M06	8,926	7,461	0	0	16,387	5,990	(S58) 965	0	0	48	7,003
61	根小屋小	緑区根小屋 1580	M06	6,578	10,001	0	0	16,579	3,639	(S59) 957	0	0	44	4,640
62	串川小	緑区長竹 1424	M06	4,087	6,176	1,609	0	11,872	4,409	(S46) 1,399	0	0	0	5,808
63	津久井 中央小	緑区三ヶ木 39-7	S35	10,330	4,373	613	0	15,316	3,988	(S59) 972	0	0	159	5,119
64	鳥屋小	緑区鳥屋 1321-3	M06	4,677	6,645	0	0	11,322	2,487	(H 3) 1,204	0	0	0	3,691
65	桂北小	緑区与瀬 877	M06	2,270	3,034	0	3,678	8,982	4,044	(H 6) 1,041	0	0	90	5,175
66	千木良小	緑区千木良 1035	M34	5,050	3,893	0	0	8,943	3,010	(S62) 1,020	0	0	44	4,074

学校施設の概要 (つづき)

No.	学校名	所在地	設置年度	校地面積 (m ²)				建物面積 ()内建築年度 (m ²)						
				保有			借用	計	保有	地域・学校連携施設	給食室	その他		
				建物敷地	運動場敷地	その他			校舎	屋内運動場				
67	内郷小	緑区寸沢嵐 833	M13	8,695	4,767	0	0	13,462	4,046	(S52) 997	0	0	56	5,099
68	藤野北小	緑区佐野川 1901	H18	1,501	3,372	365	222	5,460	1,600	0	0	0	38	1,638
69	藤野小	緑区日連 549	H17	5,842	3,771	500	0	10,113	2,721	(S63) 834	206	272	72	4,105
70	藤野南小	緑区牧野 4327	H15	3,752	3,400	2,014	0	9,166	1,578	(H1) 1,147	0	(H15) 248	24	2,997
小学校計				623,630	501,098	20,302	46,354	1,191,384	391,976	57,659	505	18,493	5,550	474,183

(2) 中学校

(R 4.5.1現在)

No.	学校名	所在地	設置年度	校地面積 (m ²)				建物面積 ()内建築年度 (m ²)						
				保有			借用	計	保有	地域・学校連携施設	給食室	その他		
				建物敷地	運動場敷地	その他			校舎	屋内運動場				
1	相陽中	南区磯部 1540	S26	9,982	14,278	0	7,368	31,628	7,840	(S59) 1,227	0	0	397	9,464
2	上溝中	中央区横山 5-19-54	S22	21,187	22,606	13,529	0	57,322	8,562	(S58) 1,227	0	0	498	10,287
3	田名中	中央区田名 5250-1	S22	11,198	12,140	0	0	23,338	7,595	(S61) 1,222	0	0	384	9,201
4	大沢中	緑区大島 1800	S22	12,041	11,617	0	0	23,658	7,390	(S61) 1,222	0	0	458	9,070
5	旭中	緑区橋本 1-12-15	S22	17,515	26,450	0	0	43,965	7,706	(S59) 1,227	0	0	530	9,463
6	大野北中	中央区淵野辺 2-8-40	S22	0	0	0	47,992	47,992	8,260	(S60) 1,222	0	0	508	9,990
7	大野南中	南区文京 1-10-1	S22	0	0	0	35,627	35,627	8,775	(S60) 1,217	0	0	504	10,496
8	相模台中	南区桜台 20-1	S42	14,699	13,543	0	0	28,242	7,814	(H 1) 1,222	0	0	437	9,473
9	清新中	中央区清新 8-5-1	S46	12,530	13,130	0	0	25,660	9,042	(S62) 1,222	0	0	502	10,766
10	上鶴間中	南区上鶴間 4-14-1	S46	12,263	12,497	0	0	24,760	8,191	(S63) 1,222	0	0	353	9,766
11	麻溝台中	南区麻溝台 4-12-1	S48	10,453	10,329	0	0	20,782	7,773	(H 4) 1,514	0	0	331	9,618
12	共和中	中央区共和 1-3-10	S49	11,497	8,526	0	0	20,023	8,075	(H 8) 1,582	0	0	415	10,072
13	緑が丘中	中央区緑が丘 1-28-1	S50	13,934	10,327	0	0	24,261	7,694	(H10) 1,512	167	0	425	9,798
14	大野台中	南区大野台 8-2-1	S50	8,834	14,604	126	0	23,564	7,956	(H5) 1,392	0	0	376	9,724
15	相武台中	南区新磯野 5-1-10	S51	17,620	15,829	0	0	33,449	7,716	(H14) 1,631	0	0	346	9,693
16	谷口中	南区上鶴間本町 4-13-43	S52	9,472	7,980	0	0	17,452	5,845	(S51) 931	0	0	82	6,858
17	中央中	中央区富士見 1-3-17	S53	10,205	11,578	0	0	21,783	6,290	(S52) 928	0	0	82	7,300
18	新町中	南区相模大野 9-14-1	S54	8,744	8,835	163	0	17,742	6,383	(S53) 933	0	0	82	7,398
19	弥栄中	中央区弥栄 3-1-7	S55	11,294	9,260	0	0	20,554	7,352	(S54) 950	0	0	330	8,632
20	相原中	緑区橋本 8-12-1	S55	11,744	10,741	0	0	22,485	7,171	(S54) 904	0	0	253	8,328
21	上溝南中	中央区上溝 2322-2	S56	11,132	13,865	0	0	24,997	6,255	(S55) 927	0	0	254	7,436
22	小山中	中央区小山 4-3-1	S58	10,444	10,556	0	0	21,000	6,578	(S57) 916	0	0	765	8,259
23	若草中	南区新磯野 2046	S58	10,350	10,220	0	0	20,570	6,084	(S57) 924	0	0	189	7,197
24	由野台中	中央区由野台 3-1-3	S58	10,389	10,277	330	0	20,996	6,342	(S57) 930	0	0	170	7,442
25	内出中	緑区下九沢 2845	S59	11,847	8,415	0	0	20,262	6,658	(S58) 1,227	0	0	389	8,274

学校施設の概要（つづき）

No.	学校名	所在地	設置年度	校地面積 (m ²)				建物面積 ()内建築年度 (m ²)						
				保有			借用	計	保有	地域・学校連携施設	給食室	その他		
				建物敷地	運動場敷地	その他			校舎	屋内運動場				
26	鶴野森中	南区鶴野森 1-11-1	S59	10,710	9,069	116	0	19,895	6,419	(S58) 1,227	0	411	8,057	
27	東林中	南区上鶴間 8-21-1	S60	11,711	9,103	0	0	20,814	6,164	(S59) 1,227	0	392	7,783	
28	相模丘中	緑区久保沢 2-22-4	S22	12,280	17,930	0	0	30,210	7,015	(S55) 1,311	0	312	8,638	
29	中沢中	緑区城山 2-7-1	S61	12,358	13,789	0	0	26,147	4,752	(S60) 1,459	0	61	6,272	
30	中野中	緑区中野 960	S22	9,172	7,887	0	0	17,059	6,708	(S45) 951	0	400	8,059	
31	串川中	緑区長竹 1469	S22	7,865	8,400	949	0	17,214	4,999	(S60) 1,113	0	500	6,612	
32	鳥屋中	緑区鳥屋 1339	S22	3,852	6,543	102	0	10,497	2,430	(S60) 997	0	243	3,670	
33	北相中	緑区与瀬 1019-5	S22	7,454	12,422	0	0	19,876	3,259	(S55) 1,118	0	86	4,463	
34	内郷中	緑区寸沢嵐 2742-4	S22	9,943	9,311	4,707	0	23,961	3,463	(S62) 1,290	0	317	5,070	
35	藤野中	緑区小渕 2082	S22	5,197	7,680	803	0	13,680	3,931	(S49) 1,139	0	37	5,107	
中学校計				369,916	389,737	20,825	90,987	871,465	234,487	41,263	167	0	11,819	287,736

(3) 勿業教育学校

No.	学校名	所在地	設置年度	校地面積 (m ²)				建物面積 ()内建築年度 (m ²)						
				保有			借用	計	保有	地域・学校連携施設	給食室	その他		
				建物敷地	運動場敷地	その他			校舎	屋内運動場				
1	青和学園	緑区青野原 1250-1	R2	9,941	12,384	0	0	22,325	5,346	1,310	313	0	260	7,229
義務教育学校計				9,941	12,384	0	0	22,325	5,346	1,310	313	0	260	7,229

(4) 分校

No.	学校名	所在地	設置年度	校地面積 (m ²)				建物面積 ()内建築年度 (m ²)					
				保有			借用	計	保有	地域・学校連携施設	給食室	その他	
				建物敷地	運動場敷地	その他			校舎	屋内運動場			
1	大野南中学校分	南区文京 1-11-1	R4	-	-	-	-	-	-	-	-	105	105
分校計				-	-	-	-	-	-	-	-	105	105

※大野南中学校分校（夜間学級）として、県立神奈川総合産業高等学校の校舎670.350m²を使用（うち105m²を専用使用）

【学校施設課】

教 育 セ ン タ ー

1 研究・研修

(1) 研究事業

ア 教育課程研究

学習指導要領の趣旨に基づいた各教科等のねらいや本市教育のめざす子ども像を踏まえた、望ましい指導方法の研究・開発を進めることを通して、教員の資質と授業力を高めること、義務教育9年間の学びの連続性を意識した研究・開発を進めることを通して、小・中の校種間で子ども観や指導観を共有し、それぞれの教育活動を見直す機会とすることを目的としている。感染拡大防止の観点から、令和3年度は8月4日（水）、8月5日（木）に研究発表会をオンラインで実施した。

イ 教育研究員研究

学校教育及び社会教育の向上を目指して、当面する諸課題や将来展望に立った課題を取り上げ、組織的・計画的な研究を総合的に推進することを目的とし、「キャリア教育に関すること」「外国語教育に関すること」の2つの研究の成果を「ウ 教育研究発表会」で発表した。令和3年度は、「情報教育に関すること」「学習評価に関すること」「支援教育に関すること」の3つの研究を行った。研究成果は「教育研究集録」に掲載するほか、教育センターホームページにおいて教職員・市民・関係機関等へ広く公表した。

ウ 教育研究発表会

本市の子どもたちの教育に取り組む市民及び教育関係者が、日頃の研究・研修及び教育実践等の発表や意見交換を通して、お互いの役割や協力の必要性について理解し、本市教育の一層の充実・発展に寄与することを目的とし、感染拡大防止の観点から、令和3年度は8月20日（金）にオンラインで実施した。

エ 研究推進事業

本市教育において直面している課題を踏まえ、推進校で問題解決のための研究実践を行い、汎用性の高い成果を市全体へ周知することで、本市教育の一層の充実及び教育目標の具現化を目指すことを目的としている。

(ア) 教科指導に関する研究【算数、理科、体育、音楽、外国語（活動）、生活・総合、道徳】

市立小学校7校で実施

(イ) 縦の接続（校種間連携）に関する研究【鳥屋中学校区：鳥屋小学校、鳥屋中学校】

市立小学校1校、市立中学校1校で実施

(ウ) 横の連携（地域との連携）に関する研究【鵜野森中学校区：大野小学校、鹿島台小学校、鵜野森中学校】

市立小学校2校、市立中学校1校で実施

(2) 研修事業

めざす教職員像を「教育愛にあふれ社会の中で学び続ける教職員」、求められる資質・能力を「教育職としての本質に迫る力」、「マネジメント力を高める力」、「子ども理解と個・集団を育てる力」、「専門性を高める力」とし、教職員研修を5つのカテゴリーに体系化して実施した。なお、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、一部の研修については、研修方法をオンライン（ライブ配信、オンデマンド配信）、各校分散及び書面開催等に変更して実施した。

(令和3年度)

区分	研修名		回数	参加者(人)	研修目的		
ライフステージ研修	[新任] 任期付職員・常勤代替教諭・常勤代替養護教諭研修講座		6	4,335	教員個々のライフステージに沿った系統的・重点的な研修を行うことにより、教職員の資質向上を図る。		
	初任者・新採用研修講座	初任者研修講座	12				
		養護教諭新採用研修講座	12				
	2年次研修講座	2年次研修講座	5				
		養護教諭2年次研修講座	4				
	3年次研修講座	3年次研修講座	4				
		養護教諭3年次研修講座	3				
	向上期研修講座	向上期研修講座	2				
		養護教諭向上期研修講座	2				
	中堅教諭等研修講座	中堅教諭等資質向上研修講座	10				
		中堅養護教諭等資質向上研修講座	9				
管理職等の研修	学校運営推進者研修講座		2	736	管理職としての職務や教育に対する識見を高め、資質・指導力の向上を図る。		
	新任副校長研修講座		5				
	副校長研修講座		2				
	新任校長研修講座		3				
	校長研修講座		2				
授業力向上研修	各教科等教育研修講座		18	2,351	各教科等に係る実践的指導力の向上を図る。		
	公開授業研修講座		5				
	伝達研修講座		6				
	授業改善リーダー研修講座		3				
	JAXAとの宇宙教育連携講座		1				
専門研修	支援教育研修	支援教育コーディネーター新担当者研修講座		1,720	支援教育に対する理解を深め、資質・能力の向上を図る。		
		支援教育コーディネーター研修講座					
		支援教育コーディネーター選択研修講座					
		特別支援学級新担任者研修講座					
		特別支援学級担任者研修講座					
		特別支援教育スキルアップ研修講座					
		通級指導教室新担当者研修講座					
		通級指導教室担当者研修講座					

情報教育研修	情報活用能力の育成研修講座	8	640	児童生徒及び教職員のICT活用力を培うための研修を実施し「学校の情報化」の推進を図る。
	ICTを活用した授業改善研修講座	14		
	校務の情報化研修講座	14		
教育課題研修	児童生徒指導教師研修講座Ⅰ・Ⅱ	2	440	様々な教育課題に適切に対応できる資質・能力の向上を図る。
	人権・福祉教育研修講座Ⅰ・Ⅱ	1		
	幼・保・小連携研修講座	1		
担当者研修	道徳教育推進教師研修講座	1	806	担当者としての専門的な知識やスキルを身に付け、資質・能力の向上を図る。
	外国語教育推進教師研修講座	3		
	学校図書館司書教諭研修講座	1		
	安全教育担当者研修講座	1		
	国語科担当者研修講座	1		
	算数・数学科担当者研修講座	1		
支援研修 学校への訪問	指導主事等訪問支援研修	178	4,925	指導主事等が学校を訪問し、学校のニーズに応じた支援を行う。
	情報教育訪問サポート研修	72		
特別研修	長期派遣研修	1	11	市内外の教育機関等で実践的な研修を行い、本市教育の質的向上・発展に資する。
	特別支援教育専門研修	1		
	交流及び共同学習推進指導者研究協議会	1		
	独立行政法人教職員支援機構主催研修	6		
職員研修 学校事務	学校事務職員研修講座	2	568	それぞれの専門性に応じて必要とされる知識・技能の向上を図る。
	学校事務職員新採用研修講座	6		
	学校事務職員2年次研修講座	2		
職能研修 教育委員会に所属する管理栄養士・栄養士研修	教育委員会に所属する管理栄養士・栄養士新採用研修講座	5	568	それぞれの専門性に応じて必要とされる知識・技能の向上を図る。
	教育委員会に所属する管理栄養士・栄養士2年次研修講座	2		
	教育委員会に所属する管理栄養士・栄養士3年次研修講座	2		
	教育委員会に所属する管理栄養士・栄養士5年経験者研修講座	3		
	教育委員会に所属する管理栄養士・栄養士10年経験者研修講座	8		
研修職員学校	学校技能員研修	1		
	介助員研修	1		

指導教員研修等	初任者研修指導教員研修講座	2	
	初任者研修実施校説明会	1	
	養護教諭新採用研修専門指導員説明会	1	
	次年度養護教諭新採用研修実施予定校説明会	1	
	指導教諭研修講座	5	

2 学社連携・協働

(1) 学社連携・協働の推進

「人間性豊かな子どもの育成」と「生き生きとした市民の活動」を通した、よりよいまちづくり及び生涯学習社会の実現に向け、学校、家庭、地域社会が一体となって連携・協働を推進していくための体制づくりを図った。

(2) 学校と地域の協働推進事業

市立小学校3校、市立中学校3校及び義務教育学校1校の計7校に「学校と地域の協働推進コーディネーター」を配置し、学校と地域の協働推進体制の構築に向けた取り組みの充実を図った。

- 緑 区：青和学園、北相中学校、内出中学校
- 中央区：淵野辺東小学校、新宿小学校、上溝中学校
- 南 区：南大野小学校

(3) 研修・人材育成

「学校と地域の協働推進コーディネーター」研修会は、全体会1回及び研究発表会への参加を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

3 情報の収集・提供

(1) 刊行物による情報の提供

ア 「さがみはら教育」の発行（年1回）

今日的な教育課題を特集し、市立小・中学校及び義務教育学校の実践例等を伝えた。

イ 「教職員研修ブログ」の作成

ウ 副読本等の発行

児童生徒の学びや家庭教育を支援するために各種教育にかかる副読本等を発行した。

名 称	配付対象	備 考
小学校社会科副読本「さがみはら」	小学校・義務教育学校3年生	令和3年4月配付
家庭でできる性教育読本「さわやか」	小学校・義務教育学校4年生保護者	令和3年4月配付
家庭でできる性教育読本「さわやか」ダイジェスト版	小学校・義務教育学校1年生保護者	令和3年4月配付
防災ガイドブック「災害—その時わたしたちは—」 (改訂版)	小学校及び義務教育学校1年生・4年生、中学校1年生及び義務教育学校7年生	令和3年4月配付

(2) 教育図書・資料の収集・提供

ア 教育図書の収集・提供

- イ 本市・他機関の教育研究資料及び各種研究物等の収集・閲覧
- ウ 図書閲覧室・図書資料室の運営
図書館システムを利用した図書の貸出及び返却を行った。

(3) 学校教育相談

- ア 教育実践相談
教員を対象に、授業実践・校内研究等、教育現場の様々な悩みについて、指導主事が相談を受け、資料や関係機関の紹介を行った。(随時)
- イ 学校経営相談
校長の職歴をもつ再任用職員が、教育目標の具現化に向けての経営相談、学校経営上起こりうる諸課題等への相談や支援を行った。(随時)

4 情報教育の推進

「情報活用能力の育成」「ＩＣＴを活用した授業改善」「校務の情報化」の3つの施策を中心に、教育の情報化を推進することにより、児童生徒に情報社会で活躍できる力の育成を目指した。

(1) 情報活用能力の育成

令和2年3月に策定した「相模原プログラミングプラン」に沿って、各学校にて授業実践が図られた。また令和3年9月より、プログラミングの授業例等についての事例をまとめた「さがみはらGIGA通信」を作成、教育センターホームページに掲載するとともに、指導主事の学校訪問研修や希望者研修等において周知に努めた。

(2) I C Tを活用した授業改善

GIGAスクール構想の推進に伴う1人1台端末の活用について、令和3年3月に作成した「さがみはらGIGAスクールハンドブック」に沿って、各学校でタブレットPCを含むICTを活用した授業改善が図られた。

(3) 校務の情報化

令和元年度より、全市立小・中学校及び義務教育学校で校務支援システムを運用開始。校務の情報化研修講座として、校務支援システム研修を年間6回オンラインで実施。また、学校からの要望により、校務支援システムを一部改修した。

(4) 教員支援

- ア ICTを活用した授業方法やプログラミングの指導に関する研修の実施
- イ コンピュータアドバイザー（ICT支援員）による学校支援体制等の継続
- ウ ICTを活用した授業づくりの支援
- エ 学校からの要請による指導主事訪問研修（情報教育訪問サポート研修）

(5) 環境整備

オンラインを活用した学習の推進を図るため、学級閉鎖等ややむを得ず登校できない児童生徒への貸与や学校行事等に対応するモバイルルータ回線を整備した。

5 人材養成

さがみ風っ子教師塾

さがみはら教育の魅力を学び、その発展と充実に寄与しようとする強い意志と、教育への情熱、使命感、幅広い教養をもった心豊かな人材を育成することを目的に、市立学校教員を強く志望する大学生、社会人等を対象に実施した。

また、教職員人事課と連携した「見たい！聴きたい！学びたい！フェスタ（通称：学フェス）」では、2回分延べ人数で申込者数は90名（当日参加者数67名）で、神奈川県外からの参加者は、全体の約33%を占めた。また、高校生の参加もあった。

運営内容

開塾期間 令和3年10月～令和4年3月（日曜日コース・金曜日コース 各10回、金曜日オンラインコース 5回）
入塾者数 62名
講師 塾長、専任講師、外部講師、現職教員、保護者、指導主事等
内容 講義、グループ協議、学校実習、模擬授業等
諸経費 10,000円（金曜日オンラインコースは5,000円）

相模川自然の村野外体験教室

市内2つの体験施設「相模川自然の村野外体験教室」及び「ふるさと自然体験教室」は、小学校、中学校等における教育活動としての体験学習及び集団生活を通して自然や人とふれあうことにより、児童生徒の創造性及び主体性を培い、もって豊かな心を育む教育を推進することを目的とした施設である。

1 相模川自然の村野外体験教室（愛称：相模川ビレッジ若あゆ）

（1）概要

所在地：緑区大島3497-1 開所：平成8年4月22日
敷地面積：18,031.16m² 建物：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建
建築面積：5,540.16m² 延床面積：8,854.02m²

（2）令和3年度事業実績

ア 利用形態別団体種類別利用状況

（ア）学校関係

	2泊		1泊		日帰り		合計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
中学校等	2	451	13	1,920	12	1,950	27	4,321
小学校等	0	0	40	3,949	48	4,498	88	8,447
幼稚園等	0	0	4	270	9	576	13	846
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	451	57	6,139	69	7,024	128	13,614

（イ）青少年団体等

	宿泊利用		日帰利用		合計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
子ども会	0	0	0	0	0	0
スポーツ少年団	0	0	1	40	1	40
ボーイスカウト等	0	0	0	0	0	0
鼓笛隊等	0	0	0	0	0	0
その他 (公的利用含む)	0	0	5	279	5	279
合計	0	0	6	319	6	319

(ウ) 市内市外別利用状況

△	学校関係		青少年団体等		合計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
市 内	123	13,007	6	319	129	13,326
市 外	5	607	0	0	5	607
合 計	128	13,614	6	319	134	13,933

イ 主催事業

名 称	開催年月日	対象者及び目的	内 容
若あゆ食農体験 デー	【第1回】 令和3年6月12日 【第2回】 令和3年6月19日 【第3回】 令和3年10月16日 【第4回】 令和3年10月23日	対象: 市内在住の小・中学生等とその保護者 目的: 農業や野外炊事等の体験を通して、食物やいのちの大切さに気づいたり、人とふれあいを深めたりする。 農業や野外炊事の中で、知恵や工夫に気づき、自分たちの生活の中で活かしていこうとする態度を養う。若あゆの施設及び活動について市民に周知を図り、今後の利用促進につなげる。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
若あゆかかしフェスティバル	令和3年9月4日 ～9月20日	対象: 市内 小・中学校及び義務教育学校、幼稚園・保育園等 目的: かかし作りを通して米作りの流れを知り、農業活動への興味関心を高める。かかしの展示・公開を通して多くの方々に若あゆの活動について周知する。	市内小・中学校及び義務教育学校、幼稚園・保育園等の子ども達が作成したかかしを、若あゆ水田に展示 かかし数 75 体
若あゆスター フェスティバル	【第1回】 令和3年8月21日 【第2回】 令和3年8月28日 【第3回】 令和3年12月11日 【第4回】 令和3年12月18日	対象: 市内在住の小・中学生等とその保護者 目的: 天体望遠鏡での星空観察や体験活動等を通して星や宇宙、自然現象への興味関心を高める、家族のふれあいの場とする。若あゆの特色のひとつである銀河ドームの天体望遠鏡の体験活動を市民に周知するとともに、今後の施設の利用促進につなげる。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 ふるさと自然体験教室（愛称：ふじの体験の森やませみ）

(1) 概要

所在地：緑区澤井 936-1 開所：平成 22 年 4 月 1 日
 敷地面積：3,263.01 m² 建物：鉄筋コンクリート造 3 階建
 建築面積：933.02 m² 延床面積：1,809.14 m²

(2) 令和 3 年度事業実績

ア 利用形態別団体種類別利用状況

(ア) 学校関係

	2泊		1泊		日帰り		合計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
中学校等	1	29	4	118	4	159	9	306
小学校等	0	0	20	1,226	54	3,042	74	4,268
幼稚園等	0	0	2	129	1	11	3	140
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	29	26	1,473	59	3,212	86	4,714

(イ) 青少年団体等

	宿泊利用		日帰利用		合計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
子ども会	0	0	0	0	0	0
スポーツ少年団	0	0	0	0	0	0
ボーイスカウト等	1	36	0	0	1	36
鼓笛隊等	0	0	0	0	0	0
その他 (公的利用含む)	0	0	0	0	0	0
合 計	1	36	0	0	1	36

(ウ) 市内市外別利用状況

	学校関係		青少年団体等		合計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
市 内	79	4,080	1	36	80	4,116
市 外	7	634	0	0	7	634
合 計	86	4,714	1	36	87	4,750

イ 主催事業

名 称	開催年月日 参 加 者	対象者及び目的	内 容
やませみ自然体験スクール	【第1回】 令和3年11月3日 【第2回】 令和3年12月11日 【第3回】 令和4年2月23日	対象：市内在住小・中学生等と その保護者 目的：施設周辺の豊かな自然に 親しみ、自然環境に対する関心 を深める。豊かな体験活動を通 して、様々な活動に意欲的に臨 むことの大切さに気付き、家族 や地域の人たちとのふれあいを 深める。やませみの施設及び活 動について周知を図り、今後の 利用促進につなげる。	新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止

青少年相談センター

1 青少年相談センターの概要

価値観の多様化、核家族化、人間関係の希薄化など著しい社会環境の変化は、児童生徒の生活上にも大きな影響を及ぼしている。様々な悩みや不安を抱える児童生徒の数は増加傾向を示し、その内容も複雑化・多様化している。このような状況の中で、相談専門機関として児童生徒又は保護者・教職員等に対し、援助・助言を積極的に行い、問題の解決に努める。また、家庭・学校・地域の連携を積極的に支援する。

2 青少年相談センターの主な相談・支援業務

(1) 来所相談・電話相談

各相談室において、青少年教育カウンセラーが不登校、養育不安、友人関係等の教育相談に応じた。

【相談者の内訳（令和3年度）】

対象者	本人	教職員	保護者	その他	合計
件数	7,605	1	7,680	75	15,361

(2) 学校出張相談

青少年教育カウンセラーが、原則として市立小中学校に週1回から2回、市立義務教育学校に週1回出張し、児童生徒の心理的問題や課題等の相談に応じ、児童生徒、保護者、教職員を支援した。

【相談者の内訳（令和3年度）】

対象者	本人	教職員	保護者	その他	合計
件数	9,122	18,507	9,089	650	37,368

(3) ヤングテレホン相談【専用電話】042(755)2552【Eメール相談】yantele@city.sagamihara.kanagawa.jp

青少年の抱えている悩み、不安等について、青少年本人やその保護者等からの電話やEメールでの相談に応じた。

【相談内容の内訳（令和3年度）】総受理件数：215件

相談内容	犯罪触法行為	ぐ犯・不良行為	身上問題	知能・学業	身体・神経	その他	合計
件数	1	0	138	0	8	68	215

(4) 小学校・中学校等相談指導教室

学校への復帰をめざす通室制教室を設定し、心理的な要因で登校することが難しい児童生徒の自立と学校生活適応への支援・援助を図った。

(5) 要請相談

学校から要請を受け、青少年教育カウンセラーや指導主事が学校を訪問し、教職員等の相談に応じた。

(6) スクールソーシャルワーカー（SSW）による支援

家庭環境等に起因した不登校や問題行動を解決するために、SSWが学校や関係機関と連携し、福祉的側面からの支援を行った。

【相談件数（令和3年度）】（単位：件）

	拠点・巡回校型	派遣型
件数	8,162	434

(7) 支援教育

支援を必要としている児童生徒の教育については、「第2次相模原市教育振興計画」で示された指針を踏まえて、一人ひとりの特性や教育的ニーズに応じた教育内容・方法や環境整備の充実等、きめ細かな支援教育の推進に努めた。

ア 特別支援学級の状況

(令和4年5月1日現在)

区分	小学校・義務教育学校（前期）					中学校・義務教育学校（後期）				
	学校数 (校)	学級数 (クラス)	児童数 (人)	教員数（人）		学校数 (校)	学級数 (クラス)	生徒数 (人)	教員数（人）	
				本務・再任用・ 任期付教員 ・常勤代替	非常勤				本務・再任用・ 任期付教員 ・常勤代替	非常勤
知的障害	68	119	622	119	11	34	48	222	49	4
自閉症・情緒障害	67	129	689	131	4	34	54	251	52	1
肢体不自由	3	6	25	6	0	3	3	9	3	0
病弱・身体虚弱	18	17	18	17	0	4	3	4	6	0
院内学級	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
弱 視	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0
難 聴	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0
計	157	272	1,356	276	15	75	109	487	109	5

イ 就学相談体制の充実

次年度就学児及び学齢児童生徒に対し、一人ひとりの状態及び発達段階、特性等に応じた適切な教育の場や対応を保障するために、委員会の設置、就学相談員の配置など、きめ細かな支援を行う体制をとり、円滑な相談活動を進めた。

ウ 支援教育指導員

市立小・中学校及び義務教育学校が行う支援教育に対し、支援教育指導員が専門的な立場から指導助言を行うことにより、各校の校内体制の充実及びきめ細かな支援の充実を図った。